

関係者各位

日本老年学的評価研究（JAGES：Japan Gerontological Evaluation Study）の研究成果についてのプレス発表を下記の通り開催いたしますので、お知らせいたします。  
（JAGESの概要につきましてはホームページ [https://www.jages.net/about\\_jages/](https://www.jages.net/about_jages/) をご覧下さい）

なおJAGESのプレス発表会は「ZOOM」を用いてのオンライン開催となります。  
当日の参加方法・URL等に関しましては、ホームページからの参加申込み完了後に詳細をご案内いたしますので、何卒ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

## 記

1. 開催日時 2026年7月30日（木） 12:00～13:00（予定）

2. 場 所 「ZOOM」を用いてのオンライン開催

### 3. 内容

- ① 522-26-19（引地博之）  
長引く猛暑下で認知機能低下リスクが高い脆弱群を解明  
～猛暑に強い人、弱い人。その差はどこから来るか～
- ② 523-26-20（井手一茂）  
まつど健康マイレージ利用で、1年後の野菜果物摂取 1.3 倍、社会的交流 1.2～1.5 倍  
～千葉県松戸市の高齢者の健康・ウェルビーイング 22 項目を包括的に分析～
- ③ 524-26-21（井手一茂）  
兵庫県西脇市：通いの場参加者は元気で幸せ！  
～参加回数が多いほど要介護リスクが低く、お茶や交流プログラムで幸福感高い～
- ④ 525-26-22（Wang Kewei）  
オーラルフレイルが高齢者の体重減少リスクを高める  
～オーラルフレイルの構成要素のうち咀嚼困難が最も強い関連～
- ⑤ 526-26-23（Wang Kewei）  
死亡リスクが歯間清掃で 11%、舌ブラシで 23%低下  
～日常的な口腔保健行動が高齢者の死亡リスク低下と関連～

※下記⑥のプレスリリースは JAGES データを用いた研究ではありませんが、  
関連が深い内容につき、今回の発表会にて併せて皆さまにご案内させていただきます。

- ⑥ R39-26-2（福定正城）  
公共交通としての電動カートは要介護リスクを軽減する可能性  
～今後 6 年間で約 1,500～2,000 万円の介護給付費低減を推計～

次ページへ続く

4. 発表者 代表 近藤 尚己 京都大学大学院 医学研究科 社会健康医学系専攻国際保健学講座社会疫学 教授  
(発表順) 引地 博之 北里大学医学部公衆衛生学 講師  
井手 一茂 千葉大学 予防医学センター 健康まちづくり共同研究部門 特任准教授  
相田 潤 東京科学大学 大学院歯科公衆衛生学分野 教授  
福定 正城 日本福祉大学健康社会研究センター 主任研究員

## 5. 参加申し込み方法

JAGESホームページ（下記URL）の登録フォームからお申し込みをお願いいたします。

【プレス発表会登録フォーム】[https://www.jages.net/about\\_jages/press/participation/](https://www.jages.net/about_jages/press/participation/)

その他、お問合せ等はこちらで承ります <JAGESプレス係> [press.ml@jages.net](mailto:press.ml@jages.net)